

箱根温泉バイクツーリング2007レポート

開催日：8月12日(日)、13日(月)

参加者：大石、杉本、糊澤(記)

天気予報通りの猛暑の2日間だった。私が合流したのは、横浜の大通り公園。初対面の大石さんはただ者ではない後姿。気を抜くとすぐ離れていってしまう。さすがにベテランの二人は、交通量の多い鎌倉街道で、信号待ちの車の列と併走してもガンガン突き進んで行き、遅れ気味に。北鎌倉の手前、走りに違和感が。後輪のパンクである。前回の合宿以来だなどと思う余裕も無く、狭い通りで修理スペースを探す。日陰も必要条件である。とりあえず電話で連絡、留守電に入れる。タイヤを見ると納得の釘が刺さっていた。なんでこんなものをとも思うが、原因がはっきりして安心感もある。鎌倉を越えて江ノ島、茅ヶ崎はよく知った快適なコースである。大磯で1号

線に入り、二ノ宮、小田原。小田原の先は軽い峠道になり、昼食はからみ餅。これ以上サイクリングの途中に適した食事はナイトというくらいのボリュームのあるカーボローディングである。空になったボトルに水をもらって出発。湯河原も海水浴客でにぎわっていた。奥湯河原までの街中の道も、延々上り。20km上り続ける椿



ラインに入る前に、すでに一番軽いギアで走り続ける状況に。ここらあたりから杉本さんも足がつり気味とのこと。比較的楽なペースに安穩としたのもつかの間、大石さんから先に行き、景色のいいところで待っているとの指示。上りも下りもオートバイばかりで、かなり飛ばしている。絶景と、安全と日陰の三拍子そろったポイントはなかなか無い。やっと見つけた見晴らしのよい路上で二人を待った。ゆっくり休めるかと思いきや、待ち時間はロングのトランジション分くらいだった。もうひとカーブ上ると、展望台が。我慢が足りなかった。そこから延々とだらだら上り。大石さんがバイクで上っている写真はありません。大観山の展望台から、芦ノ湖と富士山の絶景。寒いほどの下りで一気に湖畔へ。駅伝6区の上りもきつい。強羅から宿までは押しも入り、何とか宿へ。さすが資生堂。保養所も外観が少しおしゃれな感じ。温泉、夕食。大石さんは飲酒の代わりにアイシング。ケアもさすがです。



朝は雨。9時半過ぎごろスタート。箱根のく

だりでまたパンク。前輪、原因不明。狭くて、見通しも悪く危険。せめて上りの側でなんとか修

理。いい天気になって早川のルート135下で海水浴。意外に水は冷たい。サメに気をつけながら、釣り場近くで泳ぐ。潮が引いていて、波打ち際の足場に石が多く、足が傷だらけ。一応水シャワーがある。漁港の食堂で食事。来た道を快調に帰る。と思うまもなく、二宮近辺



で3度目のパンク。前輪、原因不明。先の修理時のミスか？杉本さんからチューブを借りて修理。茅ヶ崎のバイクやでチューブを入手して帰路に。藤沢、瀬谷、中原街道。落合橋で解散。やっと、安心してだらだら走れる状態に。6時ごろに帰宅した。

大石さん、杉本さん、2日で8リットル給水するほど暑かった中、お疲れ様でした。大人のサイクリングという感じで楽しかったです。ありがとうございました。サイクリングには、きちんと体調を整えて、予備のチューブをたくさん持つという教訓を得ました。